

各部の清掃方法

次のような異常が発生した場合には、以下の手順に従って清掃を行なってください。

異常動作		清掃箇所
1	記録紙が正常に送られない	➡ 記録紙フィードローラ
2	縦方向のスジが発生する	➡ サーマルヘッド
3	プリント画像に縦方向のスジが発生する	➡ ブラテンガラス
4	原稿が正常に送られない	➡ 原稿フィードローラ

⚠ 注意

- 清掃する場合は必ず、電源プラグを抜いて行なってください。
- ベンジン・シンナーなどの有機溶剤やクリーナーは、絶対に使用しないでください。
- サーマルヘッドには、無水エタノール以外は絶対に使用しないでください。
- 記録紙フィードローラは、プリント画像に影響しますので、傷を付けないように注意してください。
- スキャナーカバーの開閉角度は、約 60 度までです。それ以上は、無理に開けないように注意してください。

プリンター部

プリンターカバーを開けて、以下の清掃を行います。

⚠ 注意

- プリンター部の清掃時には必ず電源を切ってください。
- プリンターカバーを開けて、機器内部にアクセスする際は、カバーの金具に注意してください。手を挟み、けがの原因になることがあります。

記録紙フィードローラ

やわらかい布に微量の無水エタノールを含ませて汚れを落とします。

⚠ 注意

記録紙フィードローラに傷を付けないようにご注意ください。

